問 特定秘密保護法成立について村長の考えは？

答 国民の理解が得られているとは思っていない

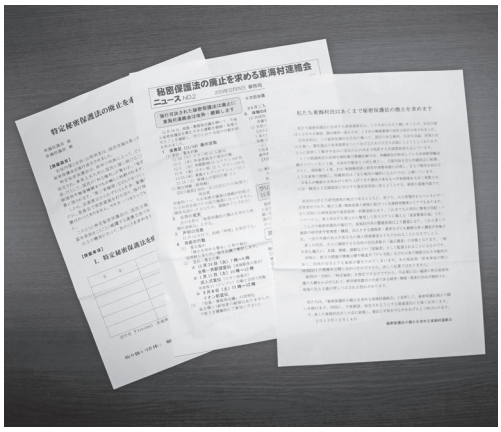
光風会　恵利　いつ　議員

議員　国防、外交等において一定の秘密を守ることは必要と考える。しかし、秘密保護法については、国内外から反対、疑問視する声が寄せられ、慎重審議を求める声をよそに強行採決された。村民の安全を守る立場の村長の考えを伺う。

村長　審議の進め方、成立の仕方において問題があったと思う。原発立地の首長として、この法律によって知る権利が侵されることがあってはならないと考える。今後も事業所、国に対して情報提供を求めて、住民にきちんと伝えていく。ここは、ぶれずにやる。この法律の運用について監視を続け、必要があれば国に要望していく。

議員　公開が原則の原子力である。住民の求めに応じて説明をしている役場職員が、突然に罪に問われることへの懸念は？

村長　職員には法案をあまり意識しないで、萎縮することなく常に課題に対応し、今までどおり住民に情報を提供してほしい。職員の取った行動に対しては、私が責任を持って対応する。



東海村内からも抗議の声があがる

問 合宿、スポーツ大会の誘致推進を実施すべき

答 スポーツによる「まちづくり」に取り組む

新政会　吉田　充宏　議員

議員　国、県は「スポーツ振興基本計画」を策定しているが、本村のスポーツ推進計画がない。生涯スポーツの振興、人材育成の観点からも推進計画は必要と認識している。

教育長　東海村スポーツ少年団、体協のスポーツ団体も活動が盛んで、総合型地域スポーツクラブ「スマイル東海」にも取り組んでいる。振興計画については、幼児期からお年寄りまで含めた生涯スポーツ計画として、これから考えていきたい。

議員　国体開催に向けた意気込みを伺う。さらに、宿泊施設は東海第二発電所の停止に伴い、経営が大変厳しいと聞く。本村も合宿や、スポーツ大会等の誘致を推進する事業を実施すべきと考える。

村長　国体開催は、東海村の魅力を発信する機会として十分活用したい。また、スポーツによるまちづくりは、役場として取り組む。さらに、阿漕ヶ浦公園の整備は、まちづくりとしてトータルで考え整備を行いたい。

ホッケー大会